松江オープンソース活用ビジネスプランコンテスト 2019 応募用紙

【締切	:平成	31 年	1月15	日
-----	-----	------	------	---

平成 年 月 日提出

シイニコ キシェー・		の留意事項】
수H = 리 ホレー	めてつくし	N 22 = 18 18 1

- 文字のフォントは 10.5 以上で記入してください。
- 各項目の分量は、最初の枠より増減してもかまいません。(ただし、合計5ページまでを上限とします。)
- 本シートや添付いただいた資料は返却いたしません。
- その他の注意事項については、本コンテストホームページをご覧ください。

応募部門(どちらかに〇をつけて下さい)	ビジネス活用部門	学生部門
---------------------	----------	------

応募者

フリガナ					
氏名 または 団体名・グループ名					
フリガナ					
※団体・グループの場合のみ 代表者の氏名					
応募者のプロフィール 応募団体・グループの 概要 ※団体・グループの場合は、構成員の氏名、人数もお書き下さい。	※5~12 行程度				
応募者、または代表者 の連絡先住所	〒 −				
電話番号		E-mail			
受賞した場合、プランの H (どちらかにOをつけてくた			可	· 不可	

(アンケート)

このビジネスプランコンテスト開催を何で知りましたか? ※複数回答可

- ① 松江市メールマガジン、HP② しまね OSS 協議会からの案内、HP③ 松江オープンソース活用ビジネスプランコンテストの公式HP④ チラシ
- ⑤ 関係者からの応募案内 ⑥ facebook
- ⑦ ネットニュース・メディア(名称:
- ⑧ オープンソース関連イベント (名称:)
- 9 その他 ()

)

1. ビジネスプランの名称等

1. ピンイグノンの目が五	
応募部門 (どちらかに〇をつけてく ださい)	ビジネス活用部門 学生部門
ビジネスプランの名称	
ビジネスプランの概要	※誰の、どのような課題や欲求を、どのような方法で解決・満たすことで、誰から対価を得るプランなのかを150字程度で簡潔に記入してください。
ビジネスプランの着手等 (いずれかにチェックし てください)	□事業として着手している(開始時期: 年 月頃) 今コンテストへの応募にあたり、付加した機能・内容等を記入してください※募集要項「3. コンテスト内容」参照 □事業として着手予定(開始予定時期: 年 月頃) □アイデア段階

2. ビジネスプランを思いついたきっかけ・目的

※プランを思いついた時期、社会的背景や問題意識を踏まえ、誰の何が課題になっているのか、またはどのような 潜在的な欲求があると考えているかを、可能な限り数値等を用いて具体的に記入してください。

※5~7 行程度	

3. ビジネスプランの内容

※①どんな商品・サービス(基本的な機能)を提供するのか、②想定する具体的な顧客・ターゲットのイメージ(年代・性別・地域等・その市場規模)、③商品・サービスをどのように(仕組み・価格・広告)販売・提供するのか、④オープンデータを活用する場合は何をどのように活用するのかを、図表等を用いて分かりやすく記入してください。

※15 行~25 行程度	

4. ビジネスプランの優位性及び市場動向

※考えた商品・サービスと競合する商品・サービスの有無や、それらにない特徴や機能があるかどうか、市場動向・市場規模、将来性等を踏まえながら、応募プランの優位性・セールスポイント(商品の購入者やサービス利用者にとってのメリット等)を記入してください。

※10~15 行程度	

5. オープンソースの活用
※オープンソースをどのように活用して応募プ

※オープンソースをどのように活用して応募プランを実現させるかを、	具体的なソフトウェアやシステムを提示しな
がら記入してください。	

※5~7 行程度	

6. 応募プランにおける課題、リスクと回避方法、必要な支援等

※応募プランを実施する上での課題は何か、抱えているリスクとその回避をどのように想定しているか、またこのプランを実施するにあたり、必要な支援(ヒト・モノ・技術・ノウハウ等)を記入してください。

プンと大心するにのだって、必要な大波(こ) とどう大門 と プバラサ/と記入していたです。
※5~10 行程度

7. 事業開始時に必要な資金

※プランを実行する上でどのくらいの資金が必要か、その根拠と調達方法について記入してください。

/K > > C >	(1) / 世上では、194 の英型が近天が代表に同たが近による。
金額	
根拠	※4 行程度
調達方法	※4 行程度

8. 収支計画

※商品・サービスの価格や販売する数量など、計算する要素の妥当性を考慮して記入してください。

		1 年後	2 年後	3 年後			
売上高 ①							
売上原価(仕入れ等) ②							
必要経費計 ③							
(内訳)	一人件費						
	-賃料、光熱費						
	一設備費						
	_						
	_						
	_						
差引利益 (=①-②-③)							
【計算方法】※商品・サービスの価格、販売数量など、計算要素は妥当な数値を用いてください。							

9. 将来イメージ

※実際にこのビジネスプランを遂行した場合に、将来はどのようになっているか。5 年後の事業イメージ、 売上規模、従業員規模、進出地域、発展可能性等について、記入してください。

※7 行程度			